

第十三回 貴族院海港檢疫法案外一件特別委員會速記録第一號

明治三十二年一月十六日(月曜日)午前十時四十九分開會

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 是カラ始メマス、質問ハドウシマスカ、逐條ニシマスカ

○磯邊包義君 委員長ハ此事ニ付テハ軍艦デモ何デモ同シヤウニシナケレバナラヌト云フ議論ノヤウニ過日來カラ御話モゴザイマスガ夫ニナリマスト大變ニ本案ノ修正ノ上ニ關係ガアリマスカラ私ハ第一ニ軍艦モ共ニ之ニ加ハルカト云フコトヲ一番始メニ決シテ後トハ逐條ニ行カヌト云フト如何カト思ヒマス

○周布公平君 磯邊君ノ御説モ御尤モニ伺ヒマスガ先ヅ以テ大體及ビ逐條ニ付テ質問ヲ致シテ其ナラバ尙判斷ガ易カラウト思ヒマス、委員長ガ御持論ガアルヤウニ磯邊君ガ御話ガアリマスガ其議論ヲ伺ヒマスニモ先ヅ以テ質問ヲシテ後トガ順序ダラウト思ヒマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 大體ニ付テ質問ヲ先キニシテ夫カラト致シマセウ、其前ニ政府委員ノ一ト通り御説明ヲ聞キマシテ……

○周布公平君 私ハサウ願ヒタイ

○政府委員(長谷川泰君) 大體ヲ申上ゲマスガ説明書ニモアリマスル通りニ明治十四年布告乙第二十七號テ出テアリマスケレドモ當時ハ是ガ常設デ無ク、事アル度毎トニヤリマシタ、夫故ニ當時ハ患者ガアツテカラヤリマシタノデ或ハ一箇月モ二箇月モ流行致シマシテカラヤリマシタコトモアリマス、或ハ外務省ヲ經テコナカラ問合セテ致シテカラ患者ヲ檢疫致シマス旁々大ニ時期ヲ失ヒマス、既ニ其前ニ船ガ内地ヘ浸入スルヤウナモノモアリマスヤウナ場合ガゴザイマスカラ夫故ニ夫ヲ常設シタイト云フノデアリマス、夫カラ今一ツハ現行ノ規則ニ據ルト虎列拉、ベすと、ノ二病ニ對シテ檢疫ヲ施行致シマスコトニナツテ居リマスケレドモ他ノ病ニ對シテハ病名ガ明記シテアリマセヌカラ患者ガアツタト云フ時ニ大ニ差支ヘマス、一例ヲ舉ゲマスト昨年何月デアリマシタカ長崎ヘ飛脚船ト記憶シマスガ支那カラ天然痘ノ患者ヲ持込ミマシタ、其事ノ處分ニ大ニ困却致シマシタ、夫ハ法律命令ガナイカラサウ云フ場合ガ澤山アリマシテ二十九年三十年其他ニ天然痘ガ流行致シマシタ、先達内務大臣カラ概略本會議ノ時ニ申述ベマシタガ、十一年カラ三十年マデニ七萬、八萬ノ患者ガ出來マシタノデサウ云フ天然痘ノ大流行シマシタ際ニ患者ノ處置モ十分ヤルコトガ出來ナイ、甚シキハ即チ天然痘ノ流行ヲ是ガ爲ニ來シマスヤウナ媒介物ヲ其儘十分ニ處置ガ出來ナイト云フ場合ガ屢々アリマスカラ夫故ニ右様ナ恐ルベキ病ヲ……ベすとニ代ハルヤウナ病ヲ網羅シテ恐ルベキ傳染病ハ豫メ防ギタイト斯ウ云フ案デアリマス、夫ガ即チ右ノ通り檢疫法ノ要シマス唯一ノ理由デ、要スルニ先ヅ十分ニ致シマスレバ恐ルベ

キ右申シマシタヤウナ虎列拉ベすと、其他ニ對スル流行病モ防ギタイト存ジマスカラ此事ヲ提出シタ譯デアリマス、右様御了承ヲ願ヒタイ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ大體ニ付テ質問ニナルヤウニ……

○三宅秀君 私ハ法律ニ暗イカラ伺ヒタイコトガゴザイマスルガ我ノ手ニ渡ッテ居ル商法中五百三十八條中ニ船舶ト云フモノ、定義ガ極マッテ居リマス、斯ウ云フノハ船舶ノ中ヘ入レル斯ウ云フハ船舶ノ中ヘ算入シナイト云フコトガ極マッテ居リマス、此海港檢疫法ニアリマシタ船舶ハ商法ナドデ云フ、アソコデ極メテアル船舶ト同シヤウニ考ヘタモノデアリマス、ドウデゴザイマス、商法五百三十八條ニ船舶ノ定義ガ極マッテ居リマス、即チ船舶、櫓權ヲ操ッテ運動スルモノハ船舶中ニ入レナイト云フヤウナコトガアリマス、此海港檢疫法ニ船舶ト云フ字ヲ始終使ッテ居リマスガ夫ハ商法ニ云フ船舶ト同ジ意味デ解スルガ、違ッテ居リマス、違ッテ居ルナラバ違ッテ居ルト云フコトヲ云ハヌト分ルマイト思ヒマス

○政府委員(水野鍊太郎君) 私カラ御答致シマス、初メ海港檢疫法ヲ規定スル際ニ船舶ト稱スルハ廣イ意味デ申シマシタ商法五百三十八條ト同ジ意味デアリマス、五百三十八條ノ定義ヲ當テ箇ニ積リデハナカツタ

○周布公平君 此檢疫法ニ船舶ト云フノハ矢張り商法ニアルト同ジデスカ

○政府委員(水野鍊太郎君) 同ジ意味デアリマセヌ

○三宅秀君 實ハ其意味ヲ決シテ掛ラネバ議スコトハ出來ナイ、夫カラモウ一ツ承リタイノハ港則法案ガ勅令デ出テ居ッタ、此檢疫法ハ法律デ出ルカラ其港則トノ關係ハ何處ラニアルノデアリマス、即チ十二條ニ幾ラカ關係シテ居ルヤウデアリマスガ、マダ外ニモ關係ガアリマス

○説明員(松本郁朗君) 十二條丈ケデアリマス、自然法律ガ出マスト其法律ノ結果トシテ港則ノ方ハ適用ガ無クナリマス

○三宅秀君 夫カラ刑法ノ二百四十六條二百四十七條此二ツガ海港檢疫ニ關係ヲ持ッテ出テ居リマスガ、夫ハドウナリマス

○政府委員(水野鍊太郎君) 刑法ハ一般ノ檢疫ヲ規定シ……

○三宅秀君 今度ハ船長ノ方ガ重モニ責任ガアルヤウデアリマス、アレハ個人ニナツテ居ルカラト云フノデ雙方役ニ立ッテ行キマス

○政府委員(水野鍊太郎君) 是ハ特別法デアリマスカラ兩方カチ合フナラバ、海港檢疫法ガ行ハレルト云フ趣意デアリマス、丁度刑法ニ同シヤウナ規定ガアツテ海港檢疫法ニモアリマス、サウ云フ場合ニハ檢疫ニ關シテハ特別法ガ行ハレマスカラ其時ニハ刑法ガ行ハレナイデ……

○三宅秀君 スレバ罰則ニ至ッテ船長ガ犯セバ一等加ヘルト云フノデスカ

加重法が輕イ本刑ノ四分ノ一シカ加重サレナイ、コチラハ重モク罰セラレマ
スヤウニナツテ居ル、一體ドツチガ行ケルカト云フ定義ガ出ネバナラヌト思
ヒマス

○政府委員(水野鍊太郎君) 其時ハ特別法ダカラ海港檢疫法ガ行ハレル夫デ
私ガ初メニ少シ云ヒマシタ刑法ノ方ニハ入港シタル云々トアリマス、檢疫法
ニハ、入港前トアリマス即チ入港前犯シタル時ニハ及バナイカラ矢張り檢疫法
ニ據ラネバナリマセヌ

○政府委員(長谷川泰君) 本員ガ先刻提出ノ理由中申シ落シマシタカラチ
ヨット簡單ニ申シマス、夫デ此法律案ヲ提出シマシタ事柄ヲ申シマスルト尙
此明治三十年法律第三十六號、第三十三條ニ御覽ノ通り蒞蘭版ニシテ提出シ
マシタガ此「海外諸港及臺灣ヨリ來ル船舶ニ對シ施行スル檢疫ハ別ニ定ムル
所ニ依ル」ト云フノ當時既ニ檢疫法ガ不完全デゴザイマシタカラ此法律ヲ
提出致シマススコトニナリマシタ、此提出ハ此四年程前カラ條約改正實施準備
ニ付テ是非改正シテ出セト云フコトデアリマシタ故ニ此法案モ法典調査會ニ
調査ヲ請ヒマシテ提出シタルデアリマスカラ三十三條ニ基イテ必要上出サネ
バナラヌヤウナ事柄デアリマスガ是ハ前ニ申スノヲ落シマシタカラチヨット
申上ゲマス

○磯邊包義君 第二條ニ「海外諸港及臺灣ヨリ檢疫ヲ施行スル港ニ來ル船舶
ハ」トアリマス此檢疫所ハ常設ニナリマスノデスナ

○政府委員(長谷川泰君) ハイ

○磯邊包義君 サウシマシテ「海外諸港及臺灣」ト云フ臺灣ハ分ツテ居リマス
ガ海外諸港ト云フト大變廣イヤウデアリマスガ其所ヲ少シク政府委員ノ説明
ヲ受ケタイ

○政府委員(長谷川泰君) 御答申シマス、唯今御質問ノ通りデアリマシテ此
來リマスル海外トハ廣イ意味デアリマスガ併シ取分ケ注目致シマスルノハ支
那、朝鮮沿海、印度邊カラ南洋邊カラ來ルモノニ取分ケ注意スベキモノト思
ヒマス、最モ米國等カラ參リマス船ニ黃熱ノアルノガ來ヌトモ限リマセヌカ
ラ夫モ注意ハ致シマスガ特ニ注意ヲ致シマスノハ右申シマシタ通り恐ルベキ
傳染病ノアル方面カラ來ル船舶ニ對シテ檢疫スルト云フノデアリマス
○磯邊包義君 サウ致シマスルト此常設ノ檢疫所ガ出來マスルト不斷此海外
諸港唯今御示シノ場所ナラ場所デモ或ハ臺灣カラ參ル船ヲ殘ラズ此第二條ニ
當テ、參ラ子バナリマセヌデスナ

○政府委員(長谷川泰君) 御答致シマス、矢張り現在御質問ノ通りニヤッテ
居リマス、橫濱神戸等ニ於キマシテ何處カラ參リマシテモ這入ル時ニ第一ニ
尋問致シマス、何處カラ來タカト云フコトヲ尋問スル、ソコデ流行地ダト日
本政府デ思ウテ居ル所カラ參リマシタル時ニハ患者ノ有無ヲ尋ネルノミナラズ
船舶ノ中ヘ這入リマシテスツカリ検査致シマス、現在其外カラ來ルノモ悉ク
尋問致シマス、大抵橫濱ニ晝夜平均六艘位這入リマスガ悉ク尋問致シマス

○磯邊包義君 サウ致シマスルト唯今ノ海外諸港及臺灣ト云フコトハ分リマ
シタガ内地ノ方カラ檢疫港ニ這入リマス時ニハドウナリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 是ハ尋問ヲ致シマスルデスガ内地ノ方ハ免ニ角檢
疫ノコトハ別ニ法律三十六號ノ規定ガアリマスカラ此法律トハ自ラ意味ガ違
ヒマス、夫ハ内務大臣ガ是等ノ流行セントスル時ニナルト告示ヲ致シマスル
カラ悉クスルコトニ致シマスノデ是ハ細則ガ此法律ニ依リマシテ出テ居リマ
スヤウナ次第デアリマスカラ……内務省令第二十號ガ傳染病豫防法ノ十八條
ニ據ッテ内地ニ流行致シマス時ニハ船舶ノ檢疫ヲ致シマススコトガ別ニ規定
ガアリマスカラ、是ハ此法律以外ノ箇條デアリマス尤モ場合ニ依レバ長崎カ
ラ來ル船ニ對シテヤラヌデハナイデスガ本來内地同志デアリマスト豫防法十
八條ニ據ッテ、即チ明治三十年第二十號船舶檢疫規則ニ依ッテヤッテ居リマ
ス

○周布公平君 大體ニ付キマシテ普通ノ船舶ト軍艦トノ檢疫ノ區別ガ自カラ
此法律上デ分レテ居リマスルガ、外國ノ軍艦ノ取扱ハ頗ル面倒ナモノデアリ
マスガ其取扱ノ普通ノ船舶ト異ル所又其制裁ノ有無如何又制裁ガアリマスレ
バ如何ナル制裁ガアリマスルカ、御説明ヲ願ヒマス

○説明員(松本郁朗君) 此法律ハ實ハ軍艦ニ對シテハ全部ヲ悉ク適用スル趣
意デ出來テ居ラヌノデゴザイマシテ御承知ノ如ク軍艦ノ内部ハ恰モ其國ノ領
地ト同シヤウニ國際法上認メテ居リマスカラ設令檢疫ノ爲ト云ッテモ軍艦ノ
内部ニ立入ッテ檢疫、種々ノ處分トカ或ハ制裁スルトカ云フコトハ出來マセ
ヌノデ此法律ノ十四條ニモゴザイマスガ軍艦ノ内部ノコトハ艦長ノ承諾ヲ經
テ協議上ナラバ此法律上ノ處分ガ出來ル、其又外形ノ動キデアリマシテ是ガ
日本政府ノ港界ニ這入リマシタル以上或ハ軍艦ガ或所ニ碇泊シテ物件ノ陸揚、
或ハ船員ノ上陸ト云フヤウナコトハ是ハ日本政府ノ主權ニ服從セシメテモ差
支ナイ見込デアリマシテ其點式ケヲ十四條デ制限スルトコトニナツテ居ルノデ
アリマス、無論軍艦ノ船員ニ對シテハ此法律ハ制裁ヲ加ヘテナイノデアリマ
ス、此事ハ實ハ外國ノ檢疫ノ模様モ段々ゴザイマスルデ外國ノ法律モ調ベマ
シテ御參考マデニ差上ゲテ置イタモノモアリマスガ尙海軍省ニ參リマシテ海
軍省當局者ニ就キマシテ軍艦ニ對スル外國ノ取扱ヒ方ヲ聞キマシタル所ガ矢張
リ檢疫法ノ十四條ノ通りデアリマシタル變ラヌト云フコトヲ海軍ノ當局者ノ説明
モアリマシタルコトデアリマスカラ十四條ノ通りニ規定致シマシタ

○周布公平君 外國ト仰セラレルノハ締盟各國、悉ク御指シニナリマスカ
或ハ英吉利トカ佛蘭西トカ國ヲ限ッテノ御話デアリマスカ、十四條ノ通りニ
ナツノ居ルト云フノハ……

○説明員(松本郁朗君) 夫ハ總テノ外國ノコトニ付テ開合セマシタ、別段英
吉利佛蘭西ト云フ國ヲ限ッテ取調ベタノデハゴザイマセヌ

○周布公平君 何所デモ十四條ノ通りニナツテ居ルト云フノデゴザイマセウ
カ、大抵多クノ國ハ此通りデアルト云フノデゴザイマセウカ

○説明員(松本郁朗君) 海軍當局者ノ御話デハまゝ政府ガ頗ル軍艦ニ對シテ嚴酷ナ處置ヲシテ居ルガ其他ノ國ハ何所ヘ行ッテモ丁度此海港檢疫法十四條ノ取扱ヒノ通りノ振合デアルト云フコトデゴザイマス、尤モまゝ政府モ日本ノ軍艦ノ船員ニ西班牙語ヲ話ス者ガナイ爲ニ言葉ノ行き違ヒカラ從來ハ非常ナ嚴酷ナ處分ヲ受ケタケレドモ昨今段々事情ガ分ッテまゝ政府モ餘リ嚴酷ナコトハセヌト云フコトハ齋藤海軍次官カラ其後御話ガアリマシタ

○周布公平君 十四條ノ二項ニ成程檢疫官吏ノ制限ヲ命ズル點ガ與ヘテアリマスガ又警察官吏ガ處分ヲスルコトノ點モ與ヘテアリマス、若シ之ニ服從シナイ時ニ外國ノ軍艦デアレバ内務省ヨリ外務省ニ移シテ外交ノ問題ニナリ又内國ノ軍艦デアリマスレバ内務省カラ海軍省ニ移シテ海軍省デ相當ノ罰ヲ課スルト云フコトノ順序ニナルコトデアリマセウガ無論軍艦ノコトデアリマスカラ假令制裁ガ無クモ實際ハ穩カニ運シテ行カウトハ思ヒマスケレドモ萬一ノコトヲ慮リマスレバ其邊ノ極點マデモスルコトニナルデアラウト云フコトハ論究ヲ致シテ置キタイト思ヒマスカラ質問イタシマス

○政府委員(長谷川泰君) 御答申シマスガ唯今ノ御質問ニ對シマシテハ軍艦ハ前ニ御答申シマシタ如ク致ス考デゴザイマシテ而シテ是マデ各國軍艦ニ對シテ檢疫ヲ致シマシタ實例ヲ見マシテモ私ハ格別心配ヲ致シマスコトハ實際無イヤウニ心得マス、御參考ノ爲ニ申上ゲマスガ昨年ノ三月以來橫濱港ニ於テ入港シタ各國ノ軍艦ハ四十四艘デアリマス、此軍艦ニ對シテハ信號旗ヲ以テ病者ノ有無ヲ尋問致シ、香港アタリベツトノ流行スル地方カラ參リマシタモノナラバ格別左モナケレバ直チニ入港シテ差支ナイト云フコトヲ云フ、若シ告示シタトコロデ有病地ニ關係ガアリマスレバ小蒸汽ニ乗ッテ外國ノ軍艦ニ行ク、其軍艦ニ現在患者ノ有無ヲ尋問致シマシテ若シ異狀ナキ答ヲ得タ時ニハ其證明書ヲ請求スルニ止メテ艦内ヲ巡視等ヲ致シマセズシテ許可シタ結果デアリマシテ若シ患者ガアリマシタ時ニ其手續ハ商船トハ違ヒマシテ彼ノ方デ拒ミマセヌケレバ十四條ノ通りニナルケレドモ國際談判ニ關シテ外務省ニ移スト云フヤウナコトハ是マデノ經驗ニ依リマシテハ無イコトニ心得テ居リマス、夫ニ此通りデ現在或場合ニ於テハ商船ノ通り實際出來ルコトハ出來マスガ今ノ規則デ其通りヤラシテ居リマス、或ハ彼カラ檢疫ヲ求メルコトモアリマスチヨット御答致シマス

○周布公平君 若シアツタ時ニハ始末ハドウナルカ斯ウ云フコト丈ケ御問致シマス、夫ガ一方ガ外國ノ軍艦デアレバ其時ニハ外務省ガ臨機ノ處分ヲヤル又内國ノ軍艦デ見レバ海軍省ノ方デ艦長ヲ懲戒處分ニスル、或ハ各國ノ法律ニ據ッテ斯ウナルト云フ所ヲ承ッテ置キタイ

○説明員(松本郁朗君) 若シ此軍艦ノ艦長或ハ船員ガ此十四條ノ二項ニ書イテゴザイマス制限ヲ犯シタ場合ニハ其違犯者ニ對シテ別段制裁ヲ加ヘル道ハナイノデアリマス、到底軍艦ノ艦長船員ニ對シテハドノ法律デモ此制裁ヲ加ヘルト云フコトハ各國共ニヤラヌノデ獨リ日本政府ノミデハゴザイマセヌガ

實ハ艦長ニ對シテハ刑法上ノ處分ハ何分殆ド治外法權ノヤウナ有様ニ軍艦内ハナツテ居リマスカラ到底處分ヲスルコトハ出來ヌ事情ガゴザイマスノデ、サウ云フ場合ハ日本政府カラ外國ノ公使ノ方ヘ通知シマシテ外國ノ公使ノ方デ適當ナ又處分ヲシテ貰フト云フコトヲコチカラ請求スルナリ、或ハ單ニ通信等ニ止メマスカ、夫等ハ別段法律デ規定シテ置カヌノデアリマス

○周布公平君 內國ノ方ハドウデゴザイマスカ

○説明員(松本郁朗君) 是ハ海軍大臣ノ方ニ檢疫官吏ノ方カラ内務省ヲ經テ通知スルコトニナリマスカラ……

○周布公平君 夫デ海軍大臣ノ方デ懲戒處分ナリ或ハ別ニ他ノ法律ニ依ッテ罰スルモノナラバ罰シヤウ、罰ニ當テラレヌケレバ夫マデデスカ

○説明員(松本郁朗君) 唯、法律ニ司法上ノ制裁ガ缺ケタナラバ此場合ハ海軍省ガ内部ノ規律ニ從ハシムル外アルマイト思ヒマス

○子爵高野宗順君 私ハ斯ウ云フコトハ能ク分リマセヌケレドモ此法案ト云フモノハ軍艦ニハ適用セヌノデゴザイマス、附則ノ方ニアルヤウデ本條ニハナイヤウデアリマス、又過日本議會ノ節ニ有地君デゴザイマシタカ、質問ガ起リマシタ、夫ハ軍艦ニ對シテノ御尋ノヤウデアリマシタ、夫ニ長谷川サンノ御答ハ軍艦ハ尋問スルダケデ檢疫ノコトハナイト仰シヤッタヤウニ承リ損ヒカモ知レマセヌガサウ考ヘテ居リマス、然ルニ附則ニハ軍艦ニモ矢張り「内外國ノ軍艦ニシテ檢疫ヲ施行セル港ニ來航スルニ當リ」云々トアリマス、唯今皆サマノ御質問ニモ軍艦ノコトガアリマスガ此間何カ承リ損ヒカモ知レマセヌガ矢張り軍艦ニモ適用スルノデスカ

○説明員(松本郁朗君) 是ハ先刻チヨット申上ゲマシタガ附則ニ掲ゲマシタノハ畢竟軍艦ニハ原則トシテ適用セヌ精神デアリマス、併ナガラ軍艦カラモ傳染病ヲ内地ヘ輸入スル虞ガアリマスノデ成ルベク軍艦ニ對シテモ入港シタ時ニハ別段事實ガナケレバ宜シ、事實ガナケレバ艦長及醫官カラ書面ヲ以テ檢疫官ヘ其旨ヲ告ゲ知ラス丈ケノ手續デアリマス、其告ゲ知ラセルノヲ向フカラデ無ク番船ガ出デ居リマスカラ軍艦ニ對シテ異狀ガナイカト云フコトヲ信號デ尋チマス、其時ニ軍艦カラ異狀ガナイト云フコトノ事實ヲ唯、書面デ明告スレバ宜イ、斯ウ云フ手續デ長谷川政府委員ヨリ御答シタノデアラウト思ヒマス

○子爵高野宗順君 サウ致シマスルト或場合ニ於テハ矢張り施行スルノデスカ

○説明員(松本郁朗君) 或場合ニ於テ軍艦ノ艦長ト協議シテ協議上ヤルモノデアリマスカラ法律上當然ノ處分デハナイ

○子爵高野宗順君 尙元トヘ戻ッテ伺ヒマスガ第三條ニ「船長其ノ他ノ乗組員及船客ハ檢疫官吏ノ尋問ニ對シテ之ニ應答シ又船長其ノ他ノ乗組員ハ檢疫官吏ノ請求アリタルトキハ三云々トアリマスガ、是ハ御尋スルマデモ無イカハ存シマセヌガ、最初ニハ船長モ乗組員モ船客ニ檢疫官ノ尋問ニ對シテハ應答

スルコトニナツテ居リマス、其下ノ「又」カラ以下ニハ「船長其ノ他ノ乗組員」トアツテ「船客」ハ抜イテゴザイマス、夫デ「所定ノ式紙ニ事實ヲ記入シ其ノ氏名ヲ署シタル明告書ヲ差出スヘシ」トアリマスノハ是ハ船客ノコトヲ書イタ夫ノ明告書デアリマス、其手續ガ分リマセヌカラ……

○説明員(松本郁朗君) 是ハ船客マデニハ及ボサヌ積リデアリマス、船客ニハ唯々尋問ニ答ヘシムルト云フ丈ケ式紙ニ事實ヲ記入シ之ヲ書イテ出スト云フノハ船長ト乗組員丈ケデアリマス、是ハ餘リ船客マデモ累ヲ掛ケルコトハ成ルベク避ケル積リデゴザイマスカラ必要ガアリマスレバ船長カ乗組員カラ其事ヲ書面ニ致シテ出サセバ宜イト云フデアリマス

○磯邊包義君 第五條ノ檢疫所ハ何レノ所ガ常設ニナリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 政府ノ見込ハ先ヅ神戸、横濱、長崎三港夫カラ門司馬關ヲ一緒ニシテ門司ニ置ク夫ト長崎ノ口ノ津此五港デアリマス、追々函館等モ必要ダラウト思ヒマス

○周布公平君 傳染病ノ種類ハ先ヅ差當リ何レデアリマスカ
○政府委員(長谷川泰君) 御答致シマス、第一一番恐ルベキ虎列拉、ペスト、天然痘、夫ニ亞米利加ノ黃熱ナドモ來ルカモ知レマセヌ、先ヅ其四病ト心得マス

○周布公平君 臺灣ニハ檢疫法ハ施行ニナラヌ方ノ法律ノ組立ニナツテ居リマスガ、矢張り臨時ニ臺灣ノ諸港ニ於テ檢疫ノ必要アル時ハ臺灣總督ガ法規ニ代ル命令ヲ發シテヤル御考デアリマス、臺灣ハ先ヅ版圖ニ這入リハシタケレドモアレハ版圖外ノモノト看做シテ傳染病ノ流行モ元トアノ地方カラ製造スル位ダカラ餘リサウ取合ハヌデモ宜イ御考デアリマセウカ

○政府委員(長谷川泰君) 臺灣ハ唯今仰セノ如ク總督府ノ特別命令デ昨午カラ始終檢疫ハヤツテ居リマス、臺灣ノ内地竝ニ臺灣ノ船舶等ハ検査シテ居リマス、右様御承知ヲ願ヒマス

○三宅秀君 先刻船舶ノコトデ御尋致シマシタケレドモ、唯今ノ周布君ノ御尋ナドニ幾ラカ關聯シテ居リマスガ、船舶ト云フモノ、定義ガハツキリシテ居リマセヌト臺灣デ檢疫ヲ施行シマスノニ支那ノ福州アタリカラ來ルズヤンクガアリマス、夫ガ續々臺灣ヘ這入ツテ參リマス、其時ニ臺灣政府デ檢疫法ハ設ケテアリマシテモ其檢疫法ノ中ヘハ船舶ノ定義ガ極ツテ居リマセヌト夫ニ合期スルトカシナイト云ヒマセウ、夫デ若シ支那地方カラ口ノ津當リヘズヤンクデ這入ツテ來ル時ニハドウナリマス、又夫ガ日本ノ帆船前船デ口ノ津當リヘ這入ツテ來ル船デモ又支那人ノズヤンクデアツテモ矢張り檢疫スル方ヘ入レマスカ、夫等ヲ明カニシテ置カネバナラヌト思ヒマス

○説明員(松本郁朗君) 此船舶ハ廣イ意味ニ御解釋ヲ願ヒタイ詰リ此法律ハ内地ヘ傳染病ノ輸入スルノ防止スル目的デ制定シマシタカラ如何ナル船舶デモ今御話ノ如ク傳染病ヲ輸入スル事實ガアレバ檢疫ヲ行フ積リデアリマス
○三宅秀君 輸入スル事實ト云ヘバ即チ有病地カラ來ル船ハ河船デモ押ヘル

ノデスカ
○説明員(松本郁朗君) サウデス、海外諸港或ハ臺灣地方カラ來ル船ト云フコトデアリマス

○磯邊包義君 今ノ臺灣ノコトデスガ、臺灣ニハ三宅君ノ御尋ノ如ク支那地方カラズヤンクデ到ル所入港セザル場所ハ無シト云ツテ居リマス、何所カラデモ揚ゲマス、然ル時ニ此檢疫ハ餘程ムツカシイト思ヒマス、固ヨリ常置ノ唯今伺ッタ場所ニ臺灣ト云フコトハナイノデアリマスカラデハゴザイマスケレドモ、是等ニハ政府ニ於テハ是ガドウスレバ豫防ガ出來ルトカ云フヤウナ御定案ガアルノデアリマス

○政府委員(長谷川泰君) 御答申シマス、唯今御尋ノ如ク臺灣ノベズトハ昨年檢疫官ヲヤツテ二箇月滞在サシテ取調ベマシタ、仰セノ如ク廈門邊カラズヤンクデ來マスノガ流行ノ一原因デアリマス、是ハ總督府デモ餘程嚴重ニヤツテ居ルヤウデアリマスケレドモ支那沿海カラ來ルモノニ對シテ漏レナクヤリマスコトハ餘程困難ノ趣ニ傳聞イタシマス、餘程昨年ハ嚴重ニ取調ベテヤツテ居ル趣ニ承知イタシマス

○磯邊包義君 此檢疫等ハ臺灣ハ臺灣總督府ニ御任セニナルト云フコトデアリマス

○政府委員(長谷川泰君) 唯今仰セノ通りデアリマス、臺灣ガ内地竝ニ臺灣ノ各港ニ於テハ特別命令トシテヤツテ居リマス、餘程昨年ノハ嚴シクヤツテ居ルヤウニ記憶致シマス

○磯邊包義君 餘程困難デセウ、何所ト云フコトハナイズヤンクデ著クノヲ調ベルト云フコトハ餘程ムツカシイト、思ヒマス

○政府委員(長谷川泰君) 唯今仰セノ通り皆廈門地方カラズヤンクデ來マスノガ原因イタシマス、夫デ臺灣デハ殆ド海外カラ來ル船舶ニ悉ク檢疫ヲシテ居リマス

○磯邊包義君 此附則ハ矢張り此公布ト共ニ海外各國ニ御通牒ニナリマス
○政府委員(長谷川泰君) 此法律案ノ制定ニナリマシタ以上ハ無論通牒イタシマス

○委員(長谷川泰君) 夫デハ第一一條カラ逐條議シテ參ルコトニ致シマセウ、一、二、三條ヲ會議ニ付シマス

○高木兼寬君 如何デゴザイマセウ一條ヅツ致シテハ……

○委員(長谷川泰君) 先刻政府委員ガ御答ニナツタヤウニ承ツテハ居リマスガモウ一度確メテ置キタイ、第一一條「傳染病ノ種類ハ内務大臣之ヲ指定ス」トアリマス、是ハ矢張り六傳染病、其外ベズト位デアリマス、又他ニ此所デハツキリ何種ト云フコトハ分ラナイノデアリマス

○政府委員(長谷川泰君) 御答申シマス、皆申セバ傳染病ハ八種ニナツテ居リマスガ此中ニ虎列拉、赤痢、腸胃扶斯、痘瘡、發疹室扶斯、猩紅熱、實布

的里、及べずとモアリマスガ先ツ虎列拉、べすと、痘瘡、黃熱、位デ發疹室扶斯モ或場合ニハ必要デゴザイマセウガ先ツ唯今申シタ四ツガ最外國カラ侵入スルモノデアリマス、右等位カト思ヒマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 黃熱ト云フノハ猩紅熱トハ違ヒマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 違ヒマス、サウ云フモノモ八種傳染病ノ外ニ今度ハ檢疫ノ必要ガアラウカト思ヒマス

○周布公平君 尙同ヒマスガ傳染病ノ種類ハ法律デ定マツテ居リマス、其他ニ傳染病ト云フコトニ付テハ何カ一般ノ傳染病豫防規則ニデモ載ツテ居ルモノデ其規則ノ中カラ抜キ差シシテ内務大臣ガ規定スルカラ時ニ依ツテハ四ツニモナリ五ツニモナルコトガアル其流行ノ模様ニ依ツテハト云フ御趣意デアリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 唯今申シマシタ通りニべすと、虎列拉、痘瘡、夫カラ發疹室扶斯モ時ニ依ツテハ必要デアリマセウガ、先ツ唯今申シマシタ三ツト夫カラ其外ニ黃熱ノ如キモノヲ船舶檢疫中ニ加ヘタラ適當カト思ヒマス

○周布公平君 其他ニ傳染病ハアリマスネ

○政府委員(長谷川泰君) アリマス

○周布公平君 今四ツヲ制定シテ置イデモ何時デモ外ニ制定シヤウト思ヘバ出來マスカ

○政府委員(長谷川泰君) 夫ハ出來マス、夫ハ斯ウ云フ場合デス、例ヘバ猩紅熱ガ支那地方ニ流行スル或ハ發疹室扶斯ガ大流行ヲスル日本ニハ一人モナイト云フ時ニハ夫ヲ告示シマスカラサウ云フ場合ニハ新ニ加ハルコトニナリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第一條ニ付テ御意見ガナケレバ第二條ニ移リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第二條ニ移リマス……此場所ハ差當リハ神戸横濱、長崎、門司、口ノ津デアリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 即チ横濱、神戸、長崎、門司、口ノ津、夫カラ臨時ニハ那覇、或ハ鹿兒島、三角、宇品、或ハ函館等ニ行ヒマセウガ、夫ハ其時ノ話デアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 檢疫ヲ施行スルニ付キマシテ海港ト云フモノ、説明ガ能ク出來テ居ナイト云フト分ラヌヤウニ思ヒマスガ神戸、横濱、長崎、ト云フ開港場ハ港則モ出來テ居リマスシ、サウ云フ所ハ港ノ區域モ分リマスケレドモ口ノ津ノ如キハ如何デアリマセウカ、是カラ是マデガ海港ダト云フ區域又其取締リハドウナリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 私ハ口ノ津ノ場所ハ存シテ居リマスケレドモ、唯今仰セノヤウニ口ノ津ノ何處カラ何處マデガ港デアアルカト云フコトハ存ジマセヌ

○磯邊包義君 アレハ特別輸出港デ大略區域ハ極マツテ居リマス

○政府委員(長谷川泰君) 要スルニ此法律デ海港ト申シマスモノハ港則デ指定シテアリマス三港ノ如キ外國貿易ヲ專ラ致シマス港ノミデハ無クシテ檢疫所ハ外國カラ恐レベキ傳染病ヲ船舶ガ持ツテ來ルトコロヲ重ニ指シテ其船ノ入ル所ト云フ意味ノ積リデアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 港則ノ行ハレナイ所ハドノ點カラガ港カ分ラヌ、サウスレバ此法律ニ違背スルカセヌカト云フ區別ガ附キ惡イ譯デアアリマセヌカ

○政府委員(長谷川泰君) 御答致シマス、實ハ此口ノ津ノコトハ磯邊サンカラ伺ヒマシテゴザイマスガ、他ノ特別輸出港モ仰セノヤウナコトガアラウト存ジマスガ要スルニ現在ヤリツ、アリマス、ヤツテ居ルノデアリマス、現在行ツテ居リマス、夫ハ尙取調ベテ申上ゲマセヌケレバ今日御即答申上ゲ兼ヌマス、御猶豫相成リタイ

○磯邊包義君 アソコハ港外ニハ船ハ繫レマセヌ、口モ狹イノデアリマス殊ニ特別輸出港デアリマスカラ夫丈ケノ區域ハ立ツテ居ルト思ヒマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 改正條約ガ實行ニナリマス曉ニハ特別輸出港ノミナラズ他ノ方ニモ外國船ガ這入ツテ來ルコトガ出來ル譯ニナリマスガ夫ハ……

○政府委員(長谷川泰君) 此法案ハ矢張り船舶ガ多ク這入ツテ參リマス、海港ノ地ニヤリマス積リデアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第二條御意見ハゴザイマセヌケレバ……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第三條ニ移リマス

○周布公平君 第三條ノ末文ニ極ク小サイコトデアリマスガ「其ノ検査ヲ受クヘシ」トアリマス其前ニハ「船内ノ各部ヲ開キ検査ヲ受クヘシ」トアリマス、即チ檢疫官ノ請求ガアツタ時ニ船長ハ各部ヲ開イテ何處デモ検査ヲ受ケナケレバナラヌ義務ヲ示シテ居リマス、而シテ但書ヲ以テ取除ケガ附ケテアリマス、此取除ケノ方ハ檢疫官吏ガ検査スル方ヲ制限シタノデアツテ船長ニ検査ヲ受ケヌデモ宜シイト云フコトノ權利ヲ示ス、即チ義務ヲ取除ケタ方ガ主ニナツテ居ラナイ方ガ宜イカノヤウニ思ヒマスガ夫故ニ「検査ヲ受クヘシ」ト云フノヲ検査ヲ爲スモノトストシタイ、船長ノ方デハ何處マデモ各部ヲ開イテ何デモカデモ請求ガアツタラ検査ヲ受ケネバナラヌト云フコトデ義務ヲ定メテ、夫デユルミヲ附ケル方デハ檢疫官吏ノ検査スル取扱ノ方ニユルミヲ附ケテ置イタ方ヘ言葉ヲ立テタ方ガ宜カラウト思ヒマス、小サナコトデアリマスカラ強ヒテ修正シヤウト云フノデアリマセヌガ他ニ修正ノ箇條モアリマスマイト思ヒマスカラ検査ヲ爲スベシト檢疫官吏ノ取扱ノ方ヘ制限ヲ附ケテ置イタラドウデゴザイマセウカ

○説明員(松本郁朗君) 御尤モデアリマスガ、實ハ此規定ハ「船長ハ」ト云フ

振出シデアリマス。船長ノ義務ヲ規定シテアリマス。ノデ檢疫官吏ガ請求スレバ何所デモ開カナケレバナラヌ、併シ船丈ケハ斯ウ云フ場合ニ起ツテ検査ヲ受ケル若シ船ガ航海中船客又ハ乗組員ニテ占居シテ居ラヌ又ハ他ノ事故ガナク傳染病毒ニ汚染シタル疑ノナイ時ニハ檢疫官吏ガ請求シテモ見セヌデモ宜イト云フコトニナリマス、即チ文章ノ主體ガ船長ニナツテ居リマス。カラ御話ノ如ク檢疫官吏ノ側カラ規定スルコトハチヨット困難ダラウカト思ヒマス。

○周布公平君 但書ノ主格ハ船ト云フモノニナツテ居ルカラ矢張り末文モ検査ヲ爲スベシト云フコトニナツテ差支アルマイト思ヒマス。

○磯邊包義君 此船ト云フコト、占居ト云フコト、ハドウ云フ所デ原案ガ出来テ居リマス。

○説明員(松本郁朗君) 此船ト云フノハハ船ノ物置倉デアリマス、通常是ハ船客又ハ乗組員ガ居ラヌノガ當リ前デアリマス、然ルニ事情ガアリマス。ト船ニマデ船客船員ヲ入レルト云フヤウナ場合ガゴザイマス、既ニ其處ニ人ガ這入ツテ居ルト云フコトニナルト傳染病ノ患者モ或ハ前ニ傳染病毒ニ汚染シタ患者ガ居ルト云フヤウナ場合ガアリマス。ノデ又傳染病毒ニ汚染シタ物件ヲ倉ニ仕舞フ場合モアリマス。ノデサウ云フ場合ガアツタ時ニハ此船マデモ検査スルゾト云フ意味デ是ガ出来マシタ。

○磯邊包義君 意味ハ通ズルガ唯、船ト云フノハ如何ニモ文章ガ拙イ。

○長與專齋君 是ハ全體檢疫官ノ心得中ニ入レテ置イテモ濟ムヤウニ思フ。

○子爵高野宗順君 唯今船ト云フノハ物置倉ト云フ御話デアリマス。ガ果シテサウナラバ既ニ周布君サシノ御説ノ如ク各部ヲ開イテ検査ヲ受クベシト前ニアル以上ハ各部ト云フノデ船體一般ト云フコトニ認メマス。カラ其但書以下ヲ削ツテ「各部ヲ開キ検査ヲ受クヘシ」トシテ仕舞ツタ差支ナカラウト思ヒマス、併シ船ト云フノハ字ノ上カラ云フト成程當リ前各部トハ云ヘマス。マイケレドモ各部ト云ヘバ船體一般ヲ指シテ云フタモノカト素人考ニハ思ヒマス。カラ果シテ其見解ノ如クナレバ船ノコトハ手續ノ方ノ規則ニ據ツテヤツテモ差支ナイカト思ヒマス、是ハ各部トアツテモ船ト云フモノハ全ク別デアルカラ船ハ強ヒテ處分シナケレバナラヌト云フコトナラバ仕方ハナイガ各部ト云ヘバ即チ各部デスカラ船體一般ト見ラレルコトハ出来マス。マイカ。

○説明員(松本郁朗君) 是ハ無論本條ノ各部ト云フ中ニハ船モ這入ツテ居リマス。ガ、唯、船丈ケハ斯ウ云フ條件ガ無カッタナラバ検査ヲ受ケヌデモ宜イト云フ船長ノ利益ニナル規定ニナリマス、是ハ實ハ前ニ檢疫停船規則ト云フモノガ出テ居リマシテ外國公使等ニモ段々交渉シマシテ承諾ヲ經タ規則ニ本文通リニナツテ居リマス、是ハ船長ノ利益ノ爲ニ設ケテ置カナカッタナラバ大ニ差支ヲ生ズルコトガアリハスマイカト云フ虞ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ドウカサウ……

○子爵高野宗順君 是マデカラ斯ウ云フ場合ニハ總テ外國ト交渉シテ居ッテ

嘗テ承知ニナツテ居ルト云フコトナラバ敢テ是ハ抜ク必要モ感ジマセヌケレドモ差支ナイ限リハ船ト云フコトハ取ツテハ如何カト思ヒマス。

○周布公平君 唯今ノハ何ニ載ツテ居リマス。

○説明員(松本郁朗君) 明治三十二年第二十九號ノ布告デス。

○三宅秀君 私ハ原案デ宜カラウト思ヒマス、文章ハ可笑シウゴザイマス。ケレドモ是ガ一番爭議ノ起リサウナ所デ法律ニキチント……施行細則ノ方ナドデ無ク法律ノ明文ニ出テ居ッタ方ガ宜カラウト思ヒマス。

○磯邊包義君 私ハ矢張り但書ノアツタ方ガ宜シイ、唯、文章ガ直シヤウガナケレバ敢テ強ヒテハ述べマセヌドウカ好イ工合ニ文章ガナルナラバ直シタイ、實ハドウシテ宜イカ分リマセヌ。

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 此但書以下ノ所ハ此儘デ差支ナカラウト云フ御説ガアリマス、之ニ賛成ノ御方ハ起立ヲ願ヒマス。

起立者 多數

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 多數……原案ニ決シマス、十二時ニナリマシタカラ休憩致シマシテ午後マタ開キマス。

午後零時二分休憩

午後零時五十五分開會

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ第四條……

○長與專齋君 私共ハ異議アリマセヌ。

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第四條ハ可決ニナリマシタ、……チヨット序デニ政府委員ニ尋ネテ置キマス。ガ此紅白ノ二燈ト云フモノヲ連掲スルト云フト必ズ縦横トカ云フ極リハナイノデスカ、縦ノ積リデゴザイマセウナ、舊イ規則デサウ云フコトニナツテ居リマス。

○説明員(松本郁朗君) 當施行規則ノ方デ明瞭ニ致シマス。ガ從前ノ取扱ノ通リノコトデアリマス。

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第五條……

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 御異議ガナケレバ可決ト認メマス、第六條……

○周布公平君 第六條ノ「船客乗組員等」ノ「等」ノ字ハ削ツテ他ノ船客乗組員ト云フコト、同シヤウニシテ置イタ方ガ宜イト思ヒマス、御賛成ガアリマス。レバ提出シタイ。

○子爵高野宗順君 賛成シマス。

○説明員(松本郁朗君) 是ハハ……ノ如キモノデアリマス。ト乗組員ト認メテモ差支アリマセヌガ、其外或ハ長崎カラ臨時ニ船長ガ雇フテ横濱マデ使役スルノモアリマス。

○周布公平君 此處ニ「等」ノ字ガ必要ナラバ、必要ト云フ理窟カラ行ケバ第三條ニモ無論這入ラネバナラヌ、蓋シ必要ハナイダラウト思ヒマス、サウスレバ僅カダケレドモ矢張り體裁ヲナスニハ除イテ置タ方ガ宜カラウト思フ。

○説明員(松本郁朗君) 實ハ第三條ノ方ハ少シ責任ヲ持タセル方ニナリマス
カラばいノ如キ或ハ一時使役ノ爲ニ雇入レタヤウナモノハ含マセヌ積リデ
アリマス、第六條ノ方ハ一切船ニ居ル者ハ皆檢疫所ニ移轉セシメルト云フコ
トニナツテばいノ如キ一時使用者或ハ隨分曖昧ナ者ヲ乗込マシメルト云フ
コトガ内地ノ海港ノ間ニハ隨分アルサウデアリマスカラサウ云フ者ノアツタ
時ニ唯々之ヲ乗組員ト見ルコトハ出來ナイデ夫丈ケハ船ニ置キ去リニスルト
云フコトガアツテハ差支ヘルト思ヒマスカラ「等」ト云フ字ヲ殊ニ入レタノデ
アリマス

○三宅秀君 今政府委員ガ曖昧ナ者ト仰セラレルノハ醜業婦或ハ娼妓ノヤウ
ナモノガ横濱カラ何處マデノ間ニ乗ツテ居ルト云フヤウナコトデ船客デモナ
ケレバ何カヤツテ居ルト云フ者ガアルノデハアリマセヌカ、云フニハ云ハレ
ナイモノガアルデハナイカ郵便船デ遞信省ノ郵便物ヲ搬シテ行ク上乗リマス
ル官吏モアリマセウ、夫ハ乗組員デモ船客デモナイ曖昧ナモノデアリマスガ
是ハドチラニ算用ガ出來マセウカ

○磯邊包義君 夫ハ船客ト見ラレマセウ、併シ唯々一ツばいれつとガ乗組員
ト看做セルト宜イデスガ夫ガ出來ナイトドウモ困リマス

○周布公平君 私ハばいれつとデモ矢張り乗組員ト見テ宜カラウト思ヒマス
ト云フノハ既ニ臺灣ナラ臺灣カラ乗組シテ神戸ナリ長崎ナリヘ乗込シテ來ル
以上ハ矢張り船ニ屬スル一ツノ人デアリマス、船ヲ動かスニ必要ナ人ダカラ
乗組員ト見テ宜カラウト思ヒマス、是ガ果シテサウ見ラレヌト云フコトナレ
バばいれつと云フテモ第三條ノ應答スルコトノ十分義務ヲ負ハセナケレバ
ナラヌ、今政府委員ノ説明ノ如ク第三條デハばいれつと何トカ云フヤウナモノ
ニハ義務ヲ負ハセヌト云フノデアリマスガ私ハばいれつと無論尋問シテ此條
ニ依ツテ検査官ガ尋問シテ宜イト斯ウ三條ヲ解釋シテ御決議ニナツタモノト
思ヒマスカラ若シばいれつとハ這入ラヌト云フコトニナルト大ニ三條ニ付テ
モ再考シナケレバナラヌト思ヒマス

○説明員(松本郁朗君) 實ハ一定シタコトハナイデスガ要スルニ遞信省ノ船
員法ト云フモノ、中ニ規定シテ居ル者ガ乗組員トナツテ其中ニ雜役ニ從事ス
ルモノハ加ハツテ居ラヌヤウデアリマス始終航海中使役スル者モアリマス、
其時ニ臨時ニ使用スル者モアリマス、殆ンド一定シテ居リマセヌカラ「等」ト
云フ字ヲ入レテ置カヌト甚ダ差支ハシナイカト思ヒマス

○周布公平君 傳染病豫防法ノ第十八條ノ二項ヲ見ルニ「船舶汽車ノ檢疫ヲ
行フ場合ニ於テハ其船舶若ハ其船舶汽車ノ乗客乗組人ニシテ病毒感染ノ疑ア
ル者ヲ必要ノ日時間停留シ」云々トアリマス、必要ナ時間停留シト書イテア
リマスガ矢張り乗客乗込員トシカ書イテナイ是等モばいれつとデモばいれつとデ
モ此場合ニ當リハシマイカ、無論乗客乗込員ト云フ中ニ込メテ處置シテ行カ
ネバナラヌ、傳染病豫防法第十八條ノ一ヲ見マシテモドウモ外ノ法律デモ
「等」ノ字ナシデサウ云フモノハ込メテヤツテ居ルカラ一ツ此所ニサウ云フモ

ノガアルト却ツテ私ハ惑ヒヲ生ジハシナイカ、ばいれつとモ何モ寧ロ含蓄ス
ルト云フ方デ推シテヤツタ方ガ宜カラウ、十分解釋ガ出來ヤウト思ヒマス

○長與專齋君 私ハ周布君ノ説ヲ贊成シマス

○子爵高野宗順君 乗組員ト云フコトハ何處マデガ乗組員ト云フコトハ極
マツテナイデセウ、嘗テ乗組員トハドウ云フモノヲ稱スルト云フコトハ無イ
デスカ、唯々政府カラ命令ヲ受ケテ居リ其船ニナケレバナラヌ者丈ケヲ乗組
員ト云フコトニナツテ居ルノデスカ、夫ハ解釋ハ下シヤウデドウデモナルト
云フコトデスカ、ウコガ極マツテ居ラヌト「等」ノ字ノ入レル入レヌニ妙ナ感
ジヲ起シマス

○説明員(松本郁朗君) 既ニ此乗組員ナリ船長其他ノ船舶ニ從事スル者ニ付
テハ遞信省カラ船員法ト云フモノガ出マシテ既ニ其際ニ規定ガアリマスカラ
日本ノ船舶ニ乗込ムト云フ者ハ命令スルコトガ出來ルト存ジマスガ外國ノ船
舶ニ於テハ種々規定ガアツテ日本デ乗組員ト見テモ向フデハ乗組員ト見ナ
イ、船長ガサウ云フ者ハ乗組員デナイト云フ解釋デアルト取扱上ニ困難ヲ生
ズル場合ガアラウト存ジマス、今ノ水先案内ノ如キ者モ日本ノ法律デハ解釋
ガ定マツテ居ツテモ外國デハ乗組員ト見ヌト云フヤウナ場合ガ起ラウト思ヒマ
ス、旁々サウ云フ疑ヲ容ル、場合ガ實地取扱上生ズルコトガアラウト思ヒマ
スカラ成ルベク「等」ノ字ハ入レテ置イテ下サルト取扱上餘程便宜デアラウト
思ヒマス、又アリマシタ所デ別段是ガドウ迷惑ヲ受ケルト云フコトモ決シテ
起ルマイト思ヒマス、實際船ニ病人ガアツテ總テ檢疫所ニ移轉セシムルト云
フノデアリマスカラ「等」ノ字ガナイト或ハ置キ去リニセバナラヌ者ガ起ル
シ「等」ガアリマスルト如何ナル者デモ船ニ居ル者ハ檢疫所ニ移轉サスルコト
ガ出來ル故檢疫官吏ノ處分上デハ「等」ガアルト無イトデハ大變違フ

○子爵高野宗順君 夫ハ乗組員ノ定義ト申スト如何デスガ其規定ガ立派ニ此
所デ極マツテ居ナイト外國ニ對シテアチラデハ乗組員デナイト云フ解釋ガ出
來ルト夫ハ「等」ノ字ヲ置イタ方ガ宜イト思ヒマスケレドモ當テ是マデノコト
ニ付テ大抵此邊デ乗組員ト云フモノニ見テ宜イト云フコトニナツテ居レバ第
三條ノ御説明モアリマスケレドモ矛盾スルカラ取ツタ方ガ宜カラウ、併シ解
釋ノ下シ方ハドウデモナルト云フコトデアルト危險デスカラ入レテ置クガ宜
イ、其土臺ノ極マル極マラヌガ肝腎ダラウト思ヒマス

○周布公平君 私ハ政府委員ノ御説明ハ益々分ラヌヤウニ思ヒマスルガ先刻
傳染病豫防規則ノコトヲ一ツ引キマシタガ船舶檢疫規則ノ第二條ヲ御覽ナサ
イ此「檢疫ヲ施行スル港ニ來ル船舶ハ檢疫掛員ノ尋問又ハ検査ヲ受ケ其ノ許
可ヲ得タル後ニアラサレハ他港ニ進航シ陸地又ハ他船ト交通シ乗客乗組人ヲ
上陸セシメ又ハ積荷手荷物ノ陸揚ケヲ爲スヘカラス」此所ニ「等」ノ字ガアリ
マセヌ、今政府委員ノ説明デハ「等」ノ字ガナイト乗客乗組員ハ上陸ヲサセ
レルガばいれつとハ上陸サセラレナイコトニナル、夫ガ爲ニ非常ナ
不都合ヲ生ジタト云フ證據ガナクテハナラヌ、果シテ違犯ノ事實ガ是マデア

リマシタカ、船舶檢疫規則ヲ施行スルニ付テ第二條ニ「等」ノ字ハアリマセヌケレドモ夫ハ未ダ當テ船舶規則ヲ施行スルコトニ付テ困難ヲシタト云フコトヲ聞キマセヌ、此法律ニモ「等」ノ字ガナイニ此所ニ一ツ入レナクチャナラヌト云フコトヲ主張シタ所ガ却ッテ他ノ傳染病豫防法ヤ或ハ船舶規則ニハ乘客乗組員ト丈ケアツテ「等」ノ字ガナイ、所ニ付テノ答辯ニハ困リハシマセヌカ、即チ此法律ノ中ノ第三條ノ如キモ矢張りば「い」ナドモ「い」れつとナドモ込メテ船客乗組員ト云フ中へ入レテ解釋シナケレバナラヌト思ヒマス、旁「等」ノ字ハナイ方ガ宜カラウト思ヒマスカラ前説ヲ主張シマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 周布君ノ修正説「等」ト云フ一字ヲ取除ケルト云フコトニ御賛成ノ御方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 多數デアリマス「等」ノ字ハ取レマシタ

(「他ハ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第一項「命令ノ定ムル期間停船ヲ命シ」ト云フコトガアリマスガ此停船ハ即チ検査ノ手續ヲナス丈ケノ時間デアリマセウカ、又ハ船ヲ停メテドノ位ノ間デアリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 是ハ從前ノ規則デハ虎列拉病ニ付キマシテハ七日間デアリマスベシトガ大概七日何レモ是ハ勅令デ停船期間ノコトハ規定スル積リデアリマス、先ヅ長クテ七日ト云フ積リデアリマス

○周布公平君 六條ノ五ト云フ所デハ二日ヨリ多カラサル期間トアツテ二日ト云フコトヲ法律デ定メタル、夫カラ患者死者ノアツタトキハ命令ノ定ムル期間云々トアル一方ハ法律デ定メ一方ハ命令ニ任カスルト云フ所ノ別ニ付テ理由ガアリマスレバ承リタイ

○説明員(松本郁朗君) 一項ノ方ハ實際患者ガアリ又死者ガアツタモノデアリマスカラ餘程取扱ヲ鄭重ニシナケレバナラヌ、例ヘバベシトガ七日虎列拉

ハ五日、黃熱ハ幾日ト云フ其間ノ潜伏ヲ取調ヘテ必要ナ期間丈ケハソコヘ停船スル積リデアリマス、第五ノ方ハベシト、虎列拉ト云フ判斷ガ附キマセヌ、餘程怪シイ病人ガアツタ時ニ其病狀ヲ確カニ認ムルマデノ期日デゴザイマスルカラ二日ト云フコトニシテ如何ナル病氣ニ對シテモ先ヅ二日丈ケハ其病狀丈ケヲ確認スル爲ノ時日ヲ一般ニ規定シテ差支ナイト云フ積リデアリマス

○大澤謙二君 此二日ト云フノハ二日間ニ見込ガ立ツト云フモノカ或ハ二日ヨリ増シテハ餘程困難ナコトガアルカラ十分ニ疑ガ解ケルト云フ見込ハ是デハ立チ兼ルケレドモ餘儀ナク二日ニ極マツタト云フノデアリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 實ハ判然ベシト、虎列拉ト云フ病狀ノナイモノヲ長ク引止メテ置クコトハ隨分船舶ニ取ツテハ非常ナ迷惑ナコトデアラウト思ヒマスルノデ成ルベク長ク止メテ置イテ確メタイケレドモ甚ダ船長ノ方デ隨分苦情モアリマスルシ旁「已ムヲ得ス二日ヨリ多カラザルト云フコトヲ極メタノデアリマス

○長與專齋君 二日立ツテ分ッタラ後ト五日トカ七日トカ云フコトモアリマセウガ分ラナカッタラ未ダ後トヲヤリマセウナ

○説明員(松本郁朗君) サウナリマス折角二日ヨリ多カラザルト云フコトガアリマスニ可笑シクナリハシマイカト思ヒマス、詰リ二日立チマシテ病狀ガ分ラナケレバ出帆ヲ許ス外ナイ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 檢疫ヲ執行スル總テ手續ハドウナリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 御答申シマス、夫ハ港ヘ這入リマス時ニコチラノ番船カラ尋ネル患者ガアルカト云フコトヲ……サウシテ患者ガアルナラアルト云フ信號ヲスル、夫カラスッカリ這入ッテ船舶檢疫消毒所ノ方ヘ船ヲ廻シマス、ソコデスッカリ消毒ナリ何ナリ致シマス、神戸モ横濱モ門司モ其通りデアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 別ニ御意見ガゴザイマセヌケレバ第六條ハ可決ト認メマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第七條……

○子爵高野宗順君 是ハ前ノ五項ノ際ニ伺ッテ置ク所デアリマシタラウガ後ニナリマシタカラ七條デ同ヒマスガ第七條「停船ヲ命セラレタル船舶ハ」云云此處デ若シ擔當者ガ虎列拉ナリ何ナリ六傳染カ八傳染ノ傳染病ト認メテ極マツタモノハ此處分ハ出來マスケレドモ疑イノアルモノハ前ノ五項ノ通り二日停メテ其間ニ發シナケレバ出帆サスルコトニナリマス其場合ニ出帆シタ船ガ他ノ港ニ移ル際ニ航海中ニ發シタナラバ船體中デ療治ガ出來ルノデアリマスカ或ハ何處カヘ寄港スルマデ進航スルカ、詰リ甲ノ港デ愈ヘ傳染病ノ患ガナイト云フコトデ解放セラレデズン出掛ケテ他ノ乙ノ港ヘ向フ途中デアリマシタ時ニハドウナリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 夫ハチヨット檢疫ニハ關係ガナイヤウニ思ヒマスルガ詰リ甲ノ港デ檢疫ヲ受ケテ許可證ヲ得テ出港シタ後航海中傳染病ガ出來タト云フヤウナ場合ニ海上ノ處置ハ船長ノ見込ニアリマスカラ船長ガ再ビ甲ノ港ヘ歸港スルカ、或ハ乙ノ港ヘ入港スルコトニナツタ時ニ此法律ニ據リマシテハ第六條ノ第二項ニ據ッテ詰リ檢疫處分ヲスル外アルマイト思ヒマス

○三宅秀君 政府委員ニ突止メテ置キマスガ無論唯今高野サンノ御尋子ニナリマシタ通り海外諸港及臺灣カラ甲ノ港ヘ著イテ第六條ノ第五項ヲ經過シテ有病デナイト認メテ健康證ヲ持ッテ外ヘ出テ乙ノ港ヘ來ルトサウスルト此法律ニ據ラズシテ外ノ檢疫法傳染病豫防法ノ中ノ檢疫法デ行クト云フコトデアリマスカ、夫デナケレバ海外諸港カラ來ルノデナイ日本ノ港ヲ一旦經テ來タモノダカラ此法律デハ問ハヌカ、若シ此ノ法律デ問フナラバ一旦檢疫ヲ行ッテ健康證ヲ貰ッテ他ノ港ヘ來ルコトヲ許サレテ其他ノ港ヘ著スル前ニ發病シタナラバ當リ前ノ豫防法ヲ行フノデスカ

○説明員(松本郁朗君) 夫ハ第一條「海外諸港及臺灣ヨリ」トゴザイマス

ノハ一旦内地ノ檢疫港ヲ經マシテモ例ヘバ長崎、臺灣カラ長崎ヘ來テ檢疫ヲ受ケ更ニ又神戸ヘ這入リマスト一應檢疫所ニ於テ制限セバナラヌ、長崎デ一旦シタモノハ神戸デハ檢疫ヲヤラスト云フノデハナシ、詰リ出發シタ港ガ海外或ハ臺灣ノ諸港デアリマスレバ此航路ヲ終ルマデハ矢張り此法律ニ據テ檢疫スルコトニナツテ居リマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 七條、別ニ御異見ガゴザイマセヌケレバ可決イタシマス……

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 第八條……

○周布公平君 八條ノ罰則ガ十一條ニアリマスガ十二條デハ船長若クハ船長ノ職務ヲ行フ者ノ罪ハ普通ノ人ヨリハ重クシテアリマス、第二項ニ依ツテ、……所ガ八條ノ場合ハ船長デアラウガ乗組員デアラウガ普通ノ人デアラウガ同ジク五十圓以上五百圓以下ノ罰金ト云フコトニナツテ居リマス、此權衡ハ如何ナモノデアリマセウカ、定メテ權衡ヲ得テ居ルト云フ御考デゴザイマセウガ其理由ヲ説明ヲ願ヒマス

○説明員(松本郁朗君) 夫ハ十二條ノ方ハ詰リ檢疫官吏ガ職務ヲ行フ場合ニ夫ニ妨害ヲ加フルト云フノガ十二條ノ制裁デゴザイマスガ往々船長自カラ檢疫官吏ニ抵抗スル或ハ船員ニ暗々裡ニ命ヲ傳ヘテ妨害ヲサセルト云フヤウナコトハ随分アル場合ガアラウト云フ所カラ特ニ船長ガ罪ヲ犯スカモ知レザルト云フコトデ規定ヲ設ケマシタガ八條ノ方ハ檢疫所ヘ移轉セラレテ居リマスノデ、船ニ乗ツテ居ル間ハ成程船長ノ指揮命令ノ下ニ働イテ居リマスガ檢疫所ヘ移轉セラレ、ト殆ド船トノ關係ハ絶ツテ居リマスカラ船長モ船客モ乗組員モ同ジヤウナコトニナルト云フヤウナ精神カラ之ニ向ツテモ船長ガ指揮スルトカドウトカ云フコトヲ重クスル必要ハアルマイト思ヒマシタハ八條ニハ船長ノ罪ヲ重モクスルコトヲ設ケマセヌノデゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○周布公平君 尙十一條十二條デ質問シテモ宜シウゴザイマスケレドモ八條ニ關聯シテ居リマスカラ御尋致シマス、此五十圓以上五百圓以下ト云フ十二條ノ第二項船長若クハ船長ノ職務ヲ行フ者ノ罪ハ矢張り唯今御説明ノ如ク重モイモノデアリマス其船長ニ對シテハ重モキ罰則、五十圓以上五百圓以下ノ罰金トアリマシテ罰金ハ同額デアリマスガ是ハ權衡ヲ得テ御積リデ起草ニナツタノデアリマス、或ハ是マデノ規則ガ大抵此位ノ罰デアル故ニ夫ニ據ラレタモノデアリマス

○説明員(松本郁朗君) 是ハ此二條五條七條八條ト云フモノ、規定ニ違背シタ場合ガ餘程重ク見タノデアリマス、夫デ唯々檢疫官吏ノ尋問ニ對シテ虛偽ノ答辯ヲシタトカ或ハ命令ニ從ハヌトカ云フヤウナ場合トハ少シク重ク罰セバナラヌ必要ガアリマスルデ十二條ノ方ハ二十圓以上二百圓以下ト輕クシタノデアリマス、其輕クシタ場合デモ船長ガ之ヲ犯シタ場合ニハ前申シマス

ルヤウニ重ク罰セバナラヌト云フノデ之ヲ五十圓以上五百圓以下トシタノガ偶然ニモ十一條ノ同額デアリマシタ權衡カラ申シマスレバ雙方其罪狀ハ重イモノデアリマスカラ別段同額ノ罰金デモ差支ナイ見込デアリマス

○周布公平君 第八條ニ付キマシテハ異議ハゴザイマセヌ、唯々先刻第六條ノ「等」ノ字ヲ削ラレマシタニ付キマシテ先程ノ理由中ニ一ツ加ヘテ置キタイト思ヒマスノハ八條ト云フモノハ即チ檢疫所ニ船客乗組員ヲ移轉セシムルト云フノハ第六條カラ生ズル即チ第六條ノ一項ノ船客乗組員ヲ檢疫所ニ移轉セシムルト云フコトデアリマス、夫ニ依ツテ移轉セシメタノデアアテ移轉セシメル船客ノ一人ハ本船其他ニ交通スルコトモ出來ズ物件ヲ渡スコトモ出來ナイト云フ其續キノ條デアリマス、其續キノ條中ノ八條ニ船客乗組員ト丈ケアリマス所ヲ見レバ第六條「等」ノ字ハ益々蛇足デアルト云フコトガ明瞭ニナリマスカラ議場ヘ御報告ノ時ノ御都合モアリマセウカラ先刻「等」ノ字ヲ削リマシタ理由中ニ矢張り八條ノ乗組員ノ下ニ「等」ノ字ガナイト云フコトガ六條ノ「等」ノ字ノ蛇足ナルヲ明瞭ニスルト云フコトヲモ附加ヘテ置キマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ八條ハ可決ト認メマス、第九條ニ移リマス

○三宅秀君 此第九條ノ第二項ニ消毒費ハ船主船長若ハ其代理人ヨリ徵收スルコトニナツテ居リマス、次ノ第十條ニ至リマスト船主ト云フ字ガ缺ケテ居リマス是ハドウ云フ理由デアリマス

○説明員(松本郁朗君) 第九條ニ船主ト云フ字ガ殊ニ加ヘテゴザイマスノハ船舶ノ持主ト船長ト云フモノハ多ク違ツテ居ル場合ガ多イノデゴザイマスカラ或ハ法人ガ船主デアアル場合ガ多イノデアリマス、第九條ノ方ハ船舶ノ消毒デアリマスカラ船舶ノ所有主ガ其義務ヲ負擔スルト云フ場合ガアラウト思ヒマス夫デ九條ニハ船舶ノ所有主タル船主ヨリ之ヲ徵收シト云フ規定ガ出タノデアリス、尤モ船主ハ乗組ンデ居ラヌノガ多ク場合デアリマスカラサウ云フ場合ニハ船長ナリ船長ノ代理人ナリガ乗組ンデ居ルモノダカラ其者カラ取立テルト云フコトデアリ九條ノ二項ガ出來マシタ、十條ハ檢疫所ヘ移轉セシメラレタモノ、食費患者死者ニ關スル費用ト云フモノデ全ク人ニ關スル費用デ船ノ所有主ニ關係ノナイコトデアリマスカラ船長又ハ代理人カラ夫等ノ乗組員ノ費用ハ徵收スル、又船客ニ屬スルモノハ本人カラ徵收スル、此場合ハ船主ト云フコトガ入ルベキ理由ガゴザイマセヌカラ規定モゴザイマセヌ

○長與專齋君 此消毒費ダノ食費モ同ジコトデアリマスガ隨分取ツタ例ガアリマス、ドノ位アリマス

○説明員(松本郁朗君) 長濱ノ消毒所ニ開合ハセマシタラ皆取ツテ居ルサウデアリマス、別段納メヌト云フ者ハ一人モナイサウデアリマス、皆其費用ハ後トデ納メマス、前ニ官デ之ヲ立換ヘテ置イテ雜收入ニ入レマシタモノモアリマス

○長與專齋君 夫丈ヶ分レ、バ額ノコトハ宜シウゴザイマス

○三宅秀君 改正條約ノ各國ノヲ見マスルト檢疫ヲ本國デスル日ニハ是非外國ニ入港ノ船舶ハ外國ノ檢疫ニ從ハネバナラヌト云フ明文ヲ加ヘタ條約モアリ、又假令サウ云フ明文ガ無クテモ檢疫ヲヤツタ費用ハ是非納メナケレバナラヌト云フコトモアルト云フコトハ條約面ニ何時モ載ッテ居リマス、即チ檢疫ノ費用ト云フコトハ此處ニ當ル意味デアリマス、或ハ夫ハ別ニアリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 詰リ第九條ハ消毒費ヨリ外ナイノデス、外國デハ墨西哥ナドデハ檢疫稅ヲ取リマス、日本政府デハ夫ヲ徵收シナイノデアリマス

○政府委員(長谷川泰君) チヨット申上ゲマスガ唯今三宅様ノ御尋ハ此法律デハ取ラヌコトニナッテ居リマス、併シ大抵ナ各國ノ書類デハ取ッテアリマスカラ遂ニハ外國ノヤウニアリタイト云フ考ハアリマスガ此法律面デハ取ラヌト云フコトニナッテ居リマス

○三宅秀君 條約デハ取レバ取レルヤウニナッテ居リマス

○政府委員(長谷川泰君) 實ハ將來ハサウ云フコトニシタイ考デ取調ベテ殘ラズ持ッテ居リマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 可決ト認メテ宜シウゴザイマセウカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 九條ハ可決ト認メマス、第十條……

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 此食費ノ外ニ何ガアリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 患者死者ニ關スル費用ト申シマスルト患者ノ藥用ノ費用又ハ醫療ノ費用ナドヲ申シマス、殊ニ死シタ場合ニハ色々其死骸ニ付テ種々ナ雜費ガアリマセウト思ヒマス、夫等ノ費用ヲ合シテ死者ニ關スル費用トシマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 死者ノアリマシタ時ハ其費用ハ死者カラ取ルノデアリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 是ハ詰リ其遺族カラ取ルコトニナルノデアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 外國人デアリマスドウ云フ手續ニナリマスカ

○説明員(松本郁朗君) 本人ノ國籍ガ分ッテ居リマスレバ領事ヲ經テ其遺族ニ紹介シテ取ルコトガ出來マスガ從來モサウ云フ例ガ屢々アリマシタヤウデス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 同意ヲ得テ取ルノデスナ

○説明員(松本郁朗君) ハイ、尤モ死者ニ關スル費用ト云フノハ葬式ノ費用マデハ這入ッテ居リマセヌ、詰リ檢疫ニ關スル費用丈ケデ他ノモノハ詰リ内地雜居ノ後ハ治外法權ガ無クナリマスカラ日本ノ行旅病人取扱規則ニ據リマス、横濱ナドデハ市長ガ取替ヘテ置イテ本國カラ取ルコトニナリマス、唯々是ハ檢疫ニ關スル費用丈ケデアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 死者ガアリマシタ時ニハドウシマスカ

○説明員(松本郁朗君) 詰リ相當ノ引取人ガ友人ナリ何ナリアレバ夫ヲ喚出シテ引取ラセマス、無イ場合ニハ横濱市長ナラ市長ガ引取ッテ行旅病死亡人取扱規則ニ據ッテ相當ノ葬式ナリ其他ノ費用ナリ立替ヘテ差支ナイヤウニスルコトニナッテ居リマス、夫ハ昨今縣治局デ法律案ヲ起草中デアリマス、今日ノ所ハ右行旅病人取扱規則ニ據ルコトニナッテ居リマス

(「ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 十條御異議ハゴザイマセヌカ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 可決ト認メマス、第十一條

○三宅秀君 此十一條ト十二條ノ罰則ノコトニ付キマシテ一番最初ニ政府ニ御尋ヲ致シマシテ刑法トノ關係ハドウナリマスルカ、此法ガ單獨ニ出レバ刑法ノ方ハマルデ消ヘテ仕舞ッテ此特別法ニ據ルト云フコトハ本員ガ法律ニ暗ウゴザイマスカラ承ッテ承知シマシタ、其時ニ政府委員ノ説明ニ刑法ニ書イテアルモノハ入港シタモノハ檢疫ヲ施行スル、其檢疫ヲ施行スル所ヲ破ッテ入港シタ者ハ罪ニ處セラレルト云フコトニナッテ居リマス、是ハ檢疫ト云フモノハ入港前ニヤルコトデアルカラ夫デ刑法ノ方デ問フコトガ、出來ヌト云フ説明デアリマスガ刑法ヲ輕ク讀ンデ居リマシタカラ私ハ其説明デ満足カト存ジマシタガ尙刑法ヲ讀ンデ見マスルト入港シタルモノト書イテナイ「入港ノ」云々ト書イテナリマス、其入港ノ前後ヲ以テ論ズル時ニハ或ハ刑法ガ活キテ來ハシナイカト思フコトニナリマスカラ入港シテ仕舞ッタ者バカリヲ刑法デハ云フノデアアル、是ハ入港前ニ係ルモノヲ云フノデアルト云フ理由デア

レバ殘ラズ刑法ヲ打消シテ仕舞フコトハ出來ヌダラウト思ヒマス、刑法ノ二百四十六條ヲ讀ミマスルト「傳染病豫防ノ爲メ設ケタル規則ニ違背シテ入港ノ船舶ヨリ上陸シ」云々トアリマス、ドウシテモ入港シタル船舶ト云フ意味ニ此刑法ガ讀メマセヌ、即チ現在ノヤウニ文章ガ見ヘマス、夫デ特別法ガ出レバ特別法ニ據ルモノデアアル、刑法ハ全ク潰レテ仕舞フモノデアルト云フ理窟ノモノナレバ何トモ申シマセヌガサウデナク刑法ノ方ハ入港シテ後トノモノヲ罰スル、是ハ入港前ヲ取締ッタ法デアルト云フコトノ説明デハドウモ服スルコトガ出來ヌヤウデアリマス、即チ刑法ノ文章ヲ讀ンデ見ルト入港シテ仕舞ッタモノ丈ケヲ刑法デ問フト云フ意味デハナイヤウニ思ヒマス

○説明員(松本郁朗君) 實ハ刑法ニハ今御話ノ通りノ規定ガゴザイマスガ刑法第五條ニモ此法律ニ正條ガ無クシテ他ノ法律規則ニ刑名ノアル者ハ各々其法律規則ニ據ルト云フコトデ特別ナ犯罪ノ刑名ヲ掲ゲルコトヲ許シテアリマス、詰リ海港檢疫法ニ據ッテ處罰セラレ、モノハ刑法ノ正條ニ據ッテ罰セラ

ル、ト同一ナモノニナルト云フ場合ガ起ラウト思ヒマス、然ルニ特ニ違ッテ居ルト申シマスルノハ特別港ト云フコトノ理由ノ外ニ第二條ニ據ルト「入港前ニ於テ此ノ法律ニ依リ檢疫ヲ受ケ」トアリマス、サウスルト入港前ニ此法律ニアル通り檢疫ヲ受ケルコト即チ此法律ニ違背スル場合ニ處スル、サウ云フモノハ入港ノ船舶デナイ、入港シナイノデアアルカラ刑法ニ云フ「入港ノ船舶

ヨリ上陸ト云フコトニハ當ラナイノデ、上陸モ入港モシナイカラサウ云フ者ニ向ッテ刑法ノ制裁ヲ加フルコトハ出來ナイ、サウ云フ刑法以外ノ犯罪ノ爲ニ檢疫法カラ處スル場合ガアリマスデ、特別法トシテコ、ニ刑名ヲ掲ゲタト云フコトヲ前ニ申シタノデアリマス

○三宅秀君 ツンナラ宜シウゴザイマスガ、刑法ト問フ場合違フカラ是非特別法ニ據ルト云フノデアルト其説明デハ安心シナイ、恐ラク刑法ノ出來ル時代カラ考ヘテモ港則モ出來テ居ラズ何處何處マデガ港ノ區域ト云フト云フコトモナシ何モカモ十五年以前ノコトデアリマスカラ不規律デアリマセウガ今度特別モノガ出來レバ何デモ特別法デ行ケルト云フコトナレバ特別法ニ反對スルノデハナイ、法理上其通りノコトデアルカト云フコトヲ突止メテ置クノデアリマス

○説明員(松本郁朗君) 先ヅ海外カラ來ルモノデ、刑法ノ適用ガナイコトニナリマス、唯ニ内地ノ船舶ノミニ適用スルコトニナリマス、内地ノ船舶檢疫規則ハ無論刑法ノ範圍内デアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 五十圓以上五百圓以下ト罰金ガ極リマシタノハ何カ外ニ此位ノ罰金ガアルカラ是デ宜シイト云フ所カラ出タノデスカ、又ハ何カ標準ガアツテ極マツタモノデアリマス

○説明員(松本郁朗君) 從來檢疫ニ關スル犯罪ハ輕イモノガ二百圓以下重イ者ガ五百圓以下ト云フコトニナツテヤリ來リマシタ、夫デ外國ノ公使等モ別段異議モナイ、極ク圓滑ニ行ハレマシタカラ先ヅ此位デ差支アルマイト云フ見込デ實ハ二百圓以下ト五百圓以下ト其輕イモノ重イモノヲ設ケタノデアリマス、其外ニ別ニ據ルベキモノハアリマセヌ

○三宅秀君 其事ニ付キマシテモ私ハ先刻來刑法トノ關係ヲ御尋スルノデ是ガ特別法ダカラ全ク刑法トノ鈞合ヲ、絶ッテ仕舞フカラ宜イト云ヘバ免モ角モサウデゴザイマセヌト今ノハ十一條デアリマスガ十二條ヲ讀ンデ見ルト船長ハ五百圓マデ課セラレルトコトニナツテ居リマス、刑法デ見ルト船長ガ情ヲ知ツテヤリマシタ場合ニハ一等ヲ加ヘル、即チ本刑ノ四分ノ一シカ加ヘラレマセヌ、是ハ刑法ト全ク離レタモノデスカコシタメデドウデモ宜イト云フコトニナリマスト非常ニ船長ハ罪ヲ犯シタガ爲ニ一等ヲ加ヘラレタモノガ數等ヲ加ヘラレルトコトニナリマス、夫デ加重ノ比例モ刑法トハ懸ケ離レテ宜イト云フ理窟ガアレバ私モ何トモ申シマセヌ

○説明員(松本郁朗君) 實ハ海外諸港等カラ往復スル船舶ト内地ノ船舶ヨリハ餘程會社ナドモ大キイ、船モ大キイ隨ッテ船客モ多ク居リマス、船長ノ責任モ餘程重大ダラウト思ヒマス、旁々刑法ニ依ッテ内地ノ船舶ニ對スル制裁ヨリモ一層重クシテ二百圓マデノ罰金ニ處シテ宜シイカ知ラヌ、サウ云フ必要ガ生ジャウト思ヒマス、少シ重イヤウニ御考ヘニナルカモ知レマセヌガ已ムヲ得ヌダラウト思ヒマス、夫ニ從來モサウ云フコトニナツテ居リマスカラ……

○周布公平君 唯今政府委員カラ説明ノアリマシタ通り矢張り本員モ原案デ宜カラウト思ヒマス、刑法トハマルデ別ナモノト見テ鈞合ヲ刑法ニ取ルニ及バヌモノト見テ宜カラウ、而シテ現今ノ檢疫停船規則ノ二十三條ニ於テモ普通ノ者ガ此規則ニ背キ或ハ從フコトヲ拒ム時ニ犯スモノヲ、二百圓以下ノ罰金ヲ課スルコトニナツテ居タ、若シ船長船主或ハ其船ノ用達ガ此規則ニ背イタ時ニハ其罰金ヲ五百圓ニ至ルマデ増加スル、サウシテ五百圓ヲ極度トシテ現行シテ居リマスカラ夫ヲ減ズルコトハ宜シクナイト思ヒマス、旁々原案ノ通りデ宜シウゴザイマセウ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 此程度ヲ加タノハ

○説明員(松本郁朗君) 一般ニ最下程ト最上級ヲ示シテ其範圍内デ情狀ヲ酌量スルコトニナツテ居リマスカラサウ云フ通常ノ凡例ヲ用井マシテ程度ヲ加ヘタノデアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 別ニ御異議ガナケレバ是ハ可決ト見テ十二條ニ移リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○長與專齋君 十二條モ議ガ前ニ濟ンデ居リマスカラ別段異議ハゴザイマセヌ

○周布公平君 原案ニ賛成

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 御異議モアリマセヌカラ十二條可決ト認メマス

○磯邊包義君 十二條デ終リマシタカラチヨット政府委員ニ御尋シマスガ先刻御尋シマシタ海港ノ中ニ函館新潟ガ拔ケテ居ル、然ルニ本條ヲ推シテ見ルト或ハ函館ニハ檢疫所ハ設置シテナイ、ソコヘ入港スル時ニハ警察官吏ト協議シテ云々トアリマス其船ニ若シ患者ガアツタ時ニ之ヲ檢疫所ノアル所ニ移轉セシムルト云フコトニナルト函館ニハ檢疫所ガナイカラ横濱マデ船ヲ廻サナケレバナラヌ、大變船客ニ取ッテハ迷惑デアリマス、新潟ハ容易ニ船モ這入リマスマイガ函館ニハ追々外國船モ這入ルカラ函館ニハ檢疫所ヲ置カル、ヤウニハイカナイモノデアリマセウカ

○説明員(松本郁朗君) 函館ニハ現在消毒所ガアリマスカラ差向キ其方ヘ適用シマシテ常設檢疫ハ行ハヌ積リデアリマス

○政府委員(長谷川泰君) 唯今御尋ノ函館ニ檢疫ノナイト云フコトハ消毒其他ノ機關ガ十分揃ヒマセヌカラ常設ノ間ニ合ヒマセヌ、是ハ此次ニ豫算ヲ請求イタシテカラト云フ積デアリマス

(此時談話スル者アリ)

○政府委員(長谷川泰君) 尙申シマスガ函館ニハ不完全ナガラ消毒所デヤッテ居リマス、併シ横濱ノ如キ十分ナコトハ出來マセヌ、免ニ角外ヘ廻ハスト云フコトニハナリマセヌ

○磯邊包義君 夫ガ明文ニナケレバ矢張り前ニ申シタヤウナ困難ヲシテ外ヘ行カネバナラヌカモ知レヌ

○政府委員(長谷川泰君) 夫ハ此法律ガ發布ニナレバ細則ガ出マスカラサウ云フ御配慮ハナカラウト思ヒマス

○磯邊包義君 サウ云フ御趣意ナレバ分リマシタ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 函館其他外國カラ入港スルヤウナ所ニハ漸々ト設ケテ行ク、夫マデノ所ハ是マデ假リニヤッテ居ル消毒所等デヤルト云フノデスカ

○政府委員(長谷川泰君) 今度ノ豫算ニモ右等ノ消毒所ノ保存費ガ出テ居リマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 附則第十三條……

○周布公平君 十三條ト十四條ト前後シタ方ガ宜カラウト思ヒマス云フノハ無論十四條モ此法律ノ中ニ違ヒナイ、此儘ニシテ置クト十四條ヲシテ規則外ノモノヲ此所ニ持ッテ來タヤウニ感ゼシメル心持ガ致シマス、種痘規則デアリマシテモ其他ノ法律デアリマシテモ其附則ヲ見マスルト施行期日ハ大抵仕舞ニ出テ居リマス、其次ニ之ト矛盾スル法律ヲ廢スル云々ノコトガ出テ居リマスノガ通例デアリマス、夫故ニ此所デハ十三條ヲ十四條トシテ前後シタラ宜カラウト思ヒマス

(「同感デス」ト呼フ者アリ)

○政府委員(長谷川泰君) 聊カ異議ハアリマセヌ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ外ノノガ體裁ガサウナッテ居ルカラ此所デ十四條ニナッテ居ルノヲ十三條トシテ議シマス

○周布公平君 マダ何カ外ニ條デモ加ハリマスレバ其條ハ繰下ゲニナリマシナ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ前ノ十四條、改メテ十三條ヲ議シマス

○周布公平君 此條ノ第一項「書面ヲ以テ檢疫官吏ニ其ノ旨ヲ明告スヘシ」トアリマスノハ入港前ニモ嚴行スル積リデアリマス、或ハ入港後デモ宜シイノデアリマス、明告スル時期ヲ伺ヒタイ

○說明員(松本郁朗君) 是ハ當リ前ノ船舶通リ港外ニ番船ガ出テ居ルカラ其番船カラ信號ヲ以テ問合せマシタ時ニ明告サセル、詰リ入港前ニサセマス

○長與專齋君 コチラカラ乗附ケテ行ッテ向フノ明告書ヲ取ルノデスカ

○說明員(松本郁朗君) ハイ、コチラカラ詰リ働キ掛ケルコトニナリマス

○周布公平君 軍艦ニハ餘程信用ヲ置イテ居ル、隨ッテ罰則モ適用ヲセズ、實際ハ艦長ト協議シテヤル、サウシテ事實ノナイ時ニ一々軍艦ヲ停メテ檢疫官吏ニ書面ヲ渡シテ夫カラ進航スルト云フ丈ケノ必要ハナカラウカノヤウニ思ヒマス

○說明員(松本郁朗君) 實ハ御見込ノ通リマルデ信用ヲ置イテ向フノ云フナリ次第デ検査ヲセズニ入港ノ許可ヲスルト云フノデゴザイマスガ何カ後日證據トナルベキモノヲ取ッテ置キマシタ方ガ後ニ又外國公使等ト交渉デモ開イタ時ニ大キニ便利ニナラウカト思ヒマス、尤モ書面ト云フノハコチカラチャ

ント書キ込ムヤウナ書式ヲ作ッテツコニチョット書キ込メ貫フ丈ケ別段手數ハ掛リマセヌ

○磯邊包義君 第一項ニハ「艦長及醫官ヨリ書面ヲ以テ檢疫官吏ニ其ノ旨ヲ明告スヘシ」トアリマス第三項ニハ「艦長及醫官ヨリ其ノ旨ヲ檢疫官吏又ハ警察官吏ニ通知スヘシ」トアリマス此通知スベシト云フコト、書面ヲ以テ明告スベシト云フコト、ハドウ云フ區分ニナリマス

○說明員(松本郁朗君) 第二條第二項及第五條ト云フモノハ入港中碇泊中ニ出來タ事柄デ事實モ簡單デアリマス……患者ノ發生シタコトヲ通知スルマデアリマス

○磯邊包義君 第二項ニハ「警察官吏ニ於テ以上ノ處分ヲ爲スコトヲ得」トアリ第四項ニハ「此ノ法律ノ規定ニ準シテ適宜ノ處分ヲ爲スコトヲ得」トアリマス、此區別ハ如何デスカ

○說明員(松本郁朗君) 詰リ軍艦ノ内部ニハ警察官吏モ檢疫官吏モ立入ルトハ出來マセヌ、第二條ハ軍艦ノ外部ノ方ノ働キデアリマスカラ檢疫港ニ這入ッテ來タ船ノ外部ノ働キニ屬スル事丈ケハ日本政府ノ制限ニ服從セシメルコトガ出來ル、第五條ノ場合ハ檢疫港デナイ港ヘ這入ッテ來タモノデアリマスカラ警察官吏ニサセル、日本政府デ出來ル丈ケノ事柄ハ警察官吏ニ於テ陸揚ノ制限ヲナスコトハ出來ルト云フ意味デアリマス、第四項ハ艦長ガ承諾シタ場合ニハ艦内ノ乗組員ヲ檢疫所ヘ移轉セシメテ十分ナ消毒ヲ行フト云フヤウナ軍艦ノ内部ニ立入ッテ檢疫ヲ行フ事柄ハ檢疫官吏ノミ出來ルノデ警察官吏ハサウ云フ場合ニハ出來マセヌ、即チ此末項ハ檢疫ヲ執行シテ居ル港ニ付テノ事柄デアリマススルデスカラ檢疫官吏ト書イデアリマス

○渡邊包義君 夫ハ分リマシタ、分リマシタガ然ルニ「此ノ法律ノ規定ニ準シテ適宜ノ處置ヲ爲スコトヲ得」是ハ餘リ寬ニ過ギハシナイカ、一體此軍艦ノ待遇ハ普通ノ船舶ト違ッテ信用ハシテ居リマスモノ、此檢疫ヲ行フ時ニハ十分ニ行フデナケレバナルマイ、サウシナケレバ餘リ信用バカリシタ所ガ十分ナ消毒ヲシナケレバ後トデ蔓延ノ虞モアリマスカラモウ少シ文章ヲ強クシタラ宜カラウト思ヒマス

○說明員(松本郁朗君) 此適宜ノ處置ト云フコトヲ書キマシタノハ御見込ノ通り軍艦ニハ醫者モ乗組ンデ居リ内部ハ十分秘密モアリマセウ容易ニ通常人ガ蹈ミ込ムコトハ國際上カラ大變嚴重ナコトデアリマスカラ先ヅ以テ適宜ノ處置ト云フコトヲ書イテ置イタ方ガ穩カデアラウト云フノデアリマス

○磯邊包義君 私ハ文章ハ固ヨリ完全ナコトハ出來マセヌガ此末項ヲ「内外國ノ軍艦ニ對スル檢疫ハ第五條ノ規定ニ當該スル場合ハ其地ノ警察官吏、其他ノ場合ニ在ッテハ檢疫官吏其艦長ト協議シ此ノ法律ノ規定ニ準シテ執行スルモノトス」トノ修正シタイ

(此時談話スル者アリ)
○磯邊包義君 夫デハ此末項ハ「適宜ノ處置ヲ爲スコトヲ得」ト云フノヲ「此

ノ法律ノ規定ニ準シテ執行スルモノトス」ト修正致スコトニ訂正シマス
○政府委員(長谷川泰君) 先刻來段々御心配ノヤウナコトハ何レ此法律ガ發布ノ上施行細則ガ出マスカラ右様ノ御注意ノ點ハ極メマセウ、サウ致シマスレバ今ノヤウナ場合ハ差支ナイト思ヒマス

(「ドウ極メマスカ」ト呼フ者アリ)

○政府委員(長谷川泰君) 例ヘバ警察署モ何モナイ所ヘ外國ノ船ガ薪水等ヲ要スル爲ニ參ルカモ知レマセウ、サウ云フ所デヒヨットペスダガ發生シナイトモ限リマセウ、向フカラ揚ガルカモ知レマセウ、サウ云フ場合ニ駐在巡查ハ直チニ電信位ハアリマセウカラ縣廳ヘ通知スル、縣廳カラハ警部長又ハ書記官等ガ參リマシテ艦長ニ對シテ協議ヲ致シマシテ右等ノコトノナイヤウニスルコトヲ施行細則デ設ケタラドウデアリマセウ

○磯邊包義君 サウ云フコトニナレバ差支ナイヤウデアリマス

○政府委員(長谷川泰君) 此所ニ勅令ガ七ヶ條バカリ規定シタモノガアリマスカラ之ヲモウ少シ敷衍イタシマシテ唯今ノヤウナ點ヲ入レマシテ至急草案ヲ御覽ニ入レマセウ、サウ云フ風ニナッタラ如何デゴザイマセウカ

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ議事ハ此所デ止メテ置キマシテ確定スルノヲ見合ハセマセウ

○長與專齋君 末項ノ文丈ケハ磯邊サンノ通りニ願ヒタイ

○磯邊包義君 更ニ申シマス「規定ニ準シテ適宜ノ處置ヲ爲スコトヲ得」トアルノヲ「適宜ノ處置」カラ以下ヲ削リマシテ「規定ニ準シテ執行スルモノトス」ト修正シタイノデアリマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 磯邊君ノ說ニ御贊成ノ御方ガアリマスカ

(「皆贊成デアリマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ可決ト認メマス、次ハ十五條即チ十四條デス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○周布公平君 此十五條デ伺ヒマスガ此明治十二年第二十九號布告ハ檢疫停船規則デ餘程細カイ消毒ノ方法マデモ掲ゲデアリマスガ是等ガ廢止ニナッタナラバ是等ニ法律ナリ勅令ナリニ代ハル所ノ勅令ヲ以テ餘程細密ナ施行規則ヲ御制定ニナルコトデアラウト信ジマスガ左様デアリマスカ

○政府委員(長谷川泰君) 唯今御尋ノ通りニ致シマス心得デアリマス

○委員長(伯爵吉井幸藏君) 夫デハ此次ハ十八日ノ午前十時カラ致シマシテハ如何デゴザイマセウカ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵吉井幸藏君) モウ夫デハ別段通知ヲバ致シマセヌカラ……
午後三時四十五分散會

明治三十二年一月二十日印刷

明治三十二年一月三十一日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局